

達

■ 第40号 ■

発行所……………
愛知県立安城東高等学校
同窓会

碧海野会
OHMINOKAI

印刷所……………
安城印刷株式会社

今号の内容

- トピックス…………… P1
- ごあいさつ…………… P2
- 恩師のたより、教育実習生…………… P3~5
- 部活動報告…………… P6
- 進路について…………… P7
- 総会・同期会のお知らせ、会計報告…………… P8

トピックス \ 私たち、安城市で活躍しています! /

2回生 安城市教育長 石川 良一さん

「人」を「ご縁」を大切にしたい

この度ご縁をいただき、4月に安城市教育長に就任いたしました。多くの人の尽力によって築き上げ、支えられてきた安城市の教育行政に携わらせていただくことになり、身の引き締まる思いで日々を過ごしています。

就任早々から、市の行政をはじめ多くの関係機関、部署で活躍されている東高同窓生の皆様からお声がけをいただき、今更ながら同窓会のありがたさを痛感しました。初めて出席する会の席上、かつて同じ校舎で時を過ごした2回生の顔を見つただけでほっとしている自分に気づきました。「教育長、東高2回生ですよ。私〇回生です。」と言われるだけで、旧知の間柄のような気持ちになれることも知りました。まもなく還暦を迎える私には、今までに出会っていた人々と、再び出会い直しをしているような、不思議な感覚を味わっています。これが「縁」というものなのでしょうか。

さて、現在コロナ禍で世界中が右往左往しています。子どもたちが将来、今の時代を振り返ったとき、暗く俯いていた記憶しかないということではいけません。互いの命や健康を脅かさぬように、とはいっても神経質になりすぎず、皆が気持ちよく過ごせるようになるためにはどうしたらよいのか。正解のない問題に対して、大人・子どもの区別なく、対話を通して知恵を出し合い、行動に移し、日々暮らしを見直していくというリアルな学びの機会が生まれています。

大人は今こそ望ましい対話のモデルを示したい。自分の持つ結論を納得させるために言葉をぶつけ合うだけの大人の姿は、子どもを小さくします。「皆が気持ちいい」という最終目的の達成に向け、互いの言葉に耳を傾け合う姿、言葉を紡ぎ合う姿を示してほしいと願います。

人を大切にする安城教育から、縁が生まれ、世代を超えた人のつながりによって明るい未来が築かれていくこと、そして、安城東高校がこれまでの歴史とともに築かれてきた人のつながりを力にますます発展されることを祈念しております。



11回生 障害者就労継続支援事業所「株式会社NMCワークス」代表取締役 桑子 典久さん

障がい者雇用を通して地域社会に貢献する

11回生の桑子典久です。在学中は野球部に所属していました。今回こうして同窓会報に寄稿できることを感謝申し上げます。

現在私は、(株)NMCワークスという障害者就労継続支援事業所を営み、3か所の事業所で約50人の障害者の就労支援を行っています。

私は軽度の発達障害がある子どもを持ち、子どもの将来を考えた時に地域で自立した生活を送るには“働く場”が必要だと、それならば自分で立ち上げようと、それまで未知の世界だった就労支援の場に飛び込み、試行錯誤しながら懸命に走り続け、今では設立から6年が経過し私自身のライフワークとなっています。

障害の有無に関わらず、“働く”ことは、生活を送る上で必要な収入を得たり、社会との繋がりやコミュニケーション、生活リズム、やりがいや生きがい、自己実現や社会の一員としての自信や誇りが持てるなど自立した生活、暮らしの大切な要素です。

就労支援はこうした障害者にも社会にとっても必要不可欠なものであります。

これからも障害のある人の働きたいという意欲を引き出し、それぞれの人の障害特性やニーズ、個々の体調や能力にあわせた多様な働き方や就労支援ができるよう、また社会との懸け橋となれるよう、何より障害のある方を地域でしっかりと支えられるように誇りと責任感・使命感を持って地域社会に貢献できるように頑張りたいと思います。

ご家族や身近でこうした障害者の就労に関心や問題等をお持ちの方はお気軽に声かけていただくと嬉しいです。

高校時代の私は正直なところ、成績は決して褒められるものではありませんでしたが、今の自分があるのも、当時の野球部監督の渡会先生をはじめ恩師の先生方の厳しくも志や情熱ある温かいご指導とまた野球部のチームメイトをはじめとする同級生や安城東高校同窓生の皆様方とのたくさんのご縁や支えなどのお陰です。

私自身は安城東高校で過ごした日々、そして同窓生であることが間違いなく人生の礎になっています。

これからもこうした感謝の気持ちを忘れずに、そして安城東高校同窓生として誇りと責任感を持って、地域で必要とされる、役に立てる人として活動していきたいと思ひます。



ごあいさつ

今だからこそもっと情報発信を

碧海野会会長 浅井 浩一



新型コロナウイルス感染収束の目途がなかなか見えてきません。「これまでとは全く別物」と言われる変異株による第4波がこれまで以上に拡大し、3度目の緊急事態宣言は5月28日に再延長が決まりました。医療崩壊寸前の地域も多く、懸命に命を守り続けておられる医療従事者の皆様には、ご自身の心身の健康を維持しつつ、なんとか頑張っていたきたいと心よりお祈りする次第です。

さて、昨年は恒例の総会を中止し、「1年後の総会には、昨年ご卒業の42回生と今年ご卒業の43回生、加えて50歳を迎えられた11回生と12回生、還暦を迎えられた1回生と2回生をお招きして、盛大に総会を開催したい」と申し上げたのですが、このような状況の下、感染拡大を少しでも抑えるため今年の総会は、卒業年次の42回生と43回生のみ限定させていただくことにいたしました。

50歳並びに還暦を迎えられた皆さんには、旧交を温める絶好の機会を楽しみにされていたことと思いますが、大変申し訳ありません。ワクチン接種が行き渡り、感染が収束するまでもう1年お待ちくださる様、何卒ご理解をお願いいたします。

今年の総会で42/43回生をお招きするにあたっては、ソーシャルディスタンスの確保、手指の消毒、食事は個別に用意、食事タイムと歓談タイムを分ける、歓談タイムはマスク着用など、徹底した感染対策をしてお迎えいたします。どうか、多くの42/43回生の皆さんにお集まりいただければ幸いです。

ところで、表紙でご紹介した新教育長の石川さんや11回生の桑子さん、また、花井前校長に代わって今年度から東高の校長に就任された村瀬先生をはじめとして、多くの同窓生が地元の各界各層で活躍されています。石川さんも、「何人かの同窓生から声を掛けられて嬉しかった」と仰っていますが、このような同窓の絆は何にも代えがたいものです。そこには、同窓生同士がお互いの心の中に持つ、親近感、信頼感があるのだと思います。まさに、ひとつのファミリーと言っても良いでしょう。

碧海野会ではこれまでも、「達」やHPで「同窓生の活躍」をご紹介してきましたが、コロナ禍でテレワークやウェブ会議、あるいはオンライン授業など、人と人の直接的な対面機会が減っている中であって、碧海野会もHP等でもっと多くの情報発信をしていくことが大変重要だと思います。「同窓生の活躍」も、自薦、他薦を問わず、皆さんから広く対象者を募り発信していきたいと思っています。

また、現在の碧海野会のHPは、パソコンからのアクセスを前提としているため、スマホからは大変見にくいものとなっています。そこで、HPのリニューアルも近いうちに行う予定です。スマホから碧海野会HPを簡単に閲覧でき、活躍している同窓生の情報をもっと発信することで、碧海野会ファミリーの輪が更に広がっていくと信じております。

碧海野会会員同士の絆が社会の変化に適応しながら、時代を超え、世代を超えて、強く深く拡大していくことを心より祈念して、挨拶と致します。

着任と方針

校長 村瀬 正幸



この4月、第14代校長として着任しました。安城東高校3回生として卒業してから40年ぶりに母校の土を踏み、ずいぶん大きく成長した木々に前に過ぎ去った年月の長さを実感するとともに、「過去」と「現在」がショートするという不思議な感覚を味わいながら今生活をしています。それは、伝統を踏まえつつも、新しい時代の趨勢を見定めて取り組むことの大切さを私に教えてくれます。

今年、創立46周年を迎えた安城東高校は、校訓「達」の精神を3つの要素（達観、闊達、達成）から眺め、次年度から高校で始まる新しい教育課程とともに、数年後に控えた創立50周年を視野に、3つの取組を推進いたします。

1つ目は、本校のこれまでの国際交流の歴史と入学生徒の通学圏の広がりから、新たな人材育成の指針として、グローバルな視野にたち自らの足元を定め、ローカルな視点で行動できるグローバル人材の育成をキャリア教育の中核に据えます。本校の在校生は、現在、西三河地域を中心として、50以上にわたる中学校区から通学しています。通学圏は年々拡大しており、多くの異なる地域からの本校への流入は、新たな学校文化創造の原動力として生かせるはずです。この自らの生活基盤である「地域」という視点を盛り込んだ新しい教育活動を「グローバル・スタディーズ」と名付け、現在その内容と配列の検討を始めています。

2つ目は、学力の向上につながるICT（情報通信技術）の効果的な活用の実証的な取組を推進します。すでに本校は、アフターコロナ時代の学びのイノベーション（新機軸）として、同窓会の皆様のご支援により大画面テレビを増設したり、内外の資金を活用してアクティブラーニングのための2つの専用教室や教室黒板のホワイトボード化を進めたりしてきました。このようなハード面での整備とともに、1985年の姉妹校提携以来親善交流を続けている豪州ベイサイド・P12・カレッジとの情報交流を一層推進します。豪州は、ICTを活用した教育活動において読解力を向上させている国として世界的に知られています。豪州との新たな情報交流を一層推進し、教育におけるICTの効果的な活用について新たな知見を得て、日々の教育活動に還元して参ります。

3つ目は、高校の授業と大学の研究、将来の仕事とのつながりを理解し、高校での学びの意味・意義を確認できる東京大学発オンライン教養講座（無料）の提供を始めます。この講座は、本校が東京大学教養学部と連携協定を4月に締結し実現したものです。アメリカ外交、英文学、言語学、思想史、源氏物語、人工知能、iPS細胞、バイオテクノロジー、スポーツ科学、タイムマシン、ニュートリノ、放射線、8K映像、ルベグ積分などをテーマに、毎週金曜日に、在校生・保護者・職員が受講できます。講座終了後には、講師に直接質問できることも魅力で、全国の協定締結校の同世代の高校生から質問が飛び交い、刺激的な講座です。学問の存在の迫力とそれに魅せられた研究者の志や権威を体感できる内容です。

これらは、本校の歴史と地域環境を踏まえ、生涯にわたって学び続けるために必要な資質・能力を育成する試みとして、職員の英知を結集して取り組む覚悟です。

また、この7月に本校のHPサーバーを外部に移設し、発信力の強化を目指したシステムを起動します。右のQRコードから登録をいただければ、本校の取組に関心をもつ中学生やその保護者、地域社会の皆様も、定期的に本校の教育活動に関わる情報を受信できます。登録の詳細は、HPでお示しいたします。これを機会にご登録いただければ幸いです。

これまで本校の礎を築いてくださった多くの先輩方、同窓生の皆様の意志を受け継ぎ、引き続き取り組みます。これまでと相変わらぬご支援をいただきたくお願い申し上げます、同窓生の皆様へのご挨拶に代えさせていただきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。



anjihigashi.kouhou
@39mail.com

恩師のたより

[アンケート事項]

- ①転勤先 ②担当教科 ③東高勤務年数 ④思い出深い回生
⑤一番の思い出 ⑥転勤先の印象 ⑦卒業生に一言

※本年度、安城東高校を転退任された先生方の名簿順(P5)に掲載しています。

生徒が輝くwell-beingな安城東高

花井 和志

私はこの3年間、生徒たちに「しあわせ」について、様々な形で問いかけてきました。実は、赴任当初、生徒たちはとても素直で人柄が良い一方で、指示待ち的だったり、「意義を感じて勉強する」のでなく「勉強させられている」といった受け身姿勢、また今一つ自分に自信の持てない自己肯定感の低い人達がいるように感じたからです。

その一環として「安城東しあわせプロジェクト」では東高校の強みを生かしつつ、日頃の活動の意義をもう一度見直し、新たな伝統を築くよう全校で取り組みました。「東高生一人一人が何事にも全力で取り組むことができる姿勢が学校全体に広がってきて、より良い学校になってきていると思いました。」の生徒のコメントからも、「しあわせプロジェクト」をキャッチフレーズに生徒の意識や学校の雰囲気が変わってきたように感じます。ちょっとした気持ちの持ち方次第で、生き方がうんと変わることを実感してもらえたのではと思います。

人の抱く感情は、起こった出来事が引き起こすのではなく、出来事に対する受け止め方が起こしています。現在のコロナ禍が示すように、人生は希望通りにならないことが多いものです。しかし、どんなときも置かれた状況や役割の中で、強みを生かしポジティブな姿勢で臨むことで、well-beingな人生を歩むことができます。

私は、これからも同窓生として精一杯東高校を応援します。皆さんの益々の発展を楽しみにしています。

閑話その1

私は各学期の校長式辞で、claasiにて生徒たちから感想等を募りました。いつも多くのコメントが寄せられとても楽しみでした。ある時、「東高に入って最も感動したことは?」と問いかけに、「校舎から見た夕陽がとても綺麗だった」と寄せてくれた人がいます。実は私も高校生時代、美術室の窓から見た夕陽にとっても感動したことを覚えています。40年の歳月を超え、とても懐かしくまた嬉しい気持ちになりました。

閑話その2

昨年、突然のコロナ禍により学校も大きく変わりました。臨時休校中は生徒の生活・学習支援のために教育支援アプリclassiを導入したり、その後も第2,3MM教室整備や教室黒板のホワイトボード化等の環境整備、そして教職員のスキルアップに努めました。その結果、気が付いたら愛知県下でも有数のICT活用校となっていました。中学、高校、教育委員会からもたくさんの視察を迎えています。安城東のDNAである「生徒思い」「フットワークの軽さ」を改めて実感できた1年でした。

閑話その3

退職の日、午前中県庁で退職辞令を頂き、午後から学校に向かいました。学校に近づき「あー東高ともお別れだなー」と寂しく思っていた時、部活帰りの生徒たちが私を見つけ、「あっ、花井先生だ。せんせーい!」と車に向かって思いっきり手を振ってくれました。あれは嬉しかったですね。あの光景は今でも目に焼き付いています。優しい東高生たちに只々感謝です。

- ①愛知教育大学教職大学院教育学研究科(卒業生が顔を出してくれます) ②数学 ③3年 ④全ての学年、生徒たちが思い出深いです。
⑤昨年度末、碧海野コンサートでフィナーレの校歌演奏を指揮させてもらったことです。当日は、三年間の思い出が駆け巡り涙が溢れました。
⑥大学院生に講義や実習サポート、キャリア支援等を行っています。建物は新しく設備も充実し、私の学生時代とは大違いです。学生は大変意欲的で、私も一緒に学び直している感覚です。⑦日ごろから皆さんに伝えてきたこと。人との優劣から幸せを見出すのではなく、自分らしさの中に幸せを実感して欲しいと思います。「幸せは自分の心が決める」ですね。

見えない壁を打ち破ろう

祖父江 達夫

安城東高校の同窓生のみなさん、こんにちは。私の東校での勤務は一年間だけでした。また、コロナ禍ということもあり、行事の見直しなど生徒と接する機会が少なかったために顔と名前を覚えてもらう前に転勤してしまったのではないかと思います。

コロナ禍で、先行きが見通せない時も東高の生徒が、目標に向けて学習や部活動にひたむきに努力している姿を見て、東校の生徒や職員、環境の良さを再確認しました。

さて、私は保健体育の教員なのでスポーツに目を向けると、今年度はいろいろな種目での日本人の活躍が目立ちます。男子ゴルフでは、松山英樹選手が、長いゴルフの歴史の中で日本勢がまだ誰も勝っていない「海外メジャー大会」で優勝しました。日本人が挑戦し続けて89年目にやっと手にした勝利です。また、米大リーグでは、大谷翔平選手が投打の二刀流で大リーグの歴史を塗り替えようとしています。そして、私が高校時代から長年競技してきた陸上競技では、男子100mで山県亮太選手が9秒95の記録を出し、日本記録を塗り替えました。

私の学生時代から、「日本人は100mで10秒の壁を破れない」と言われ、私も体格等が外国勢に劣る日本人では、10秒は切れないと思い続けていました。しかし、桐生選手がついにその壁を破り、山県選手も身長が私とほとんど同じであるにも関わらず、素晴らしい日本記録を打ち立てました。

松山選手、大谷選手、桐生選手、山県選手に共通しているのは自分を信じて努力を続け、「日本人にはできない」という「見えない壁」を打ち破ったことです。東高で学び巣立った同窓が、見えない壁を突き破り大きく羽ばたくことを期待します。

- ①衣台高校 ②校長(東校では教頭として勤務)、保健体育 ③1年 ④43回生(唯一、授業を受け持ちました)
⑤卒業式をオンライン配信するために、担当の先生方と教室棟から体育館まで150m以上の距離にLAN回線を繋ぎ、試行錯誤したこと。(失敗の連続だったこと) ⑥1学年が5クラス募集(200名)の規模なので、全体が集まっても東高の一学年分の印象。学校行事は、1000名くらいの規模が盛り上がる。
⑦OBとして東校を応援していこう。

新しい生活の中で

富士田 将志

安城東高校の卒業生の皆さん、お元気ですか。皆さんは高校を卒業し、新しい環境で様々な生活送っていることと思います。私も今年度から西尾市にある鶴城丘高校で勤務し、新しい生活を送ることとなりました。今、筆を執っている(筆ではなくパソコンですが…)のは転勤してひと月半が経った頃です。鶴城丘高校は総合学科といい、生徒は2年生から農業や機械、商業など自分のやりたい分野に分かれて学校生活を送ります。敷地内に農場があり、牛やニワトリ、トマトなどが飼育・栽培され、別の校舎では機械部品があるなど今までとは全く異なった環境ということもあり戸惑うことも多々ありますが、新しい環境にも少しずつ慣れてきているところで

です。こうして考えてみると高校にはそれぞれの立ち位置というものがああります。工業系の高校では電気や機械について学び、商業ではパソコンを用いてデータを管理する能力を身につける。安城東高校の立ち位置はもちろん進学に向けたカリキュラムを組み、大学入試に向けた学習を行います。そのために行われているのが土曜講座であり、課外学習であり、模擬試験でした。教員にも進学校にふさわしい知識が求められます。赴任当初、私は「いい大学」=「偏差値の高い大学」と考えていたが、すぐにその考えは間違いであることに気づかされました。ご指導いただいた多くの先生方には本当に感謝しております。

新しい生活では新しい知識が要求されます。経験や知恵から新しい知識を得て、それをもとに新しい経験や知恵を身につけていく。新しい生活は自分を大きくするチャンスかもしれません。皆さんがそれぞれの立場に立って活躍されることをお祈りします。

恩師のたより

[アンケート事項]

- ①転勤先 ②担当教科 ③東高勤務年数 ④思い出深い回生
⑤一番の思い出 ⑥転勤先の印象 ⑦卒業生に一言

※本年度、安城東高校を転退任された先生方の名簿順(P5)に掲載しています。

- ①鶴城丘高校 ②理科 ③4年 ④43回生 コロナ・初めての共通テストと今までにないことばかりで大変でした。本当にお疲れさまでした。赤・黒・ピンクの団Tシャツは今でも使っています。
⑤コロナ。1年生の素顔は最後まで分かりませんでした。 ⑥牛・ニワトリ・トマトを買いに来る近所の人々 ⑦自分の選んだ道が正解。

東高で関わったすべての卒業生へ

齊藤 竜也

安城東高校で私に関わることができた卒業生のみなさんお元気でしょうか？

11年間お世話になった安城東高校から刈谷高校に異動となりました。この11年間で7回の3年生の担任をさせていただくとともに9つの学年に関わらせていただきました。毎年変わる生徒の顔を覚えることに苦労しながらも、3年生という最終学年を担当させていただけることにやりがいを感じ、受験に向けてひたむきに頑張る姿を応援しながら、ともに受験に立ち向かえたのではないかと考えています。模試の結果を振り返ったり、勉強法や受験スケジュールを考えたり、国公立のボーダーを見て出願校を検討したり、小論・面接の指導をしたり…、1つひとつのやりとりが担任としてのみんなの思い出です。本当にどのクラス、どの学年も楽しかったです。

また、バスケット部では前半は丸山先生と後半は杉浦先生とともに県大会を目指して「バスケット部は休みがない」と言われながらも練習に励みました。体育館が毎日使える恵まれた環境があったからだと許してください(打ち込める環境があったことには感謝してください)。結局、西三河の予選を勝ち抜くことは難しく、11年の間で県大会にでることができたのはALL AICHIでの3回しかありませんでしたが、どの学年のチームであっても最後の総体予選で私立高校やシード校相手に全力を尽くし、コートの中で戦ってくれた姿は忘れません。

最後に、今年で最初に担任した33回生が29歳になり、39回生も新社会人になる年になりました。きっと多くの卒業生が社会で活躍していることと思います。大学生を送っている41、43回生も含めてみんなの近況はやっぱり気になっています。同窓会報を通じてみんなにメッセージを送る機会をいただけたので、この場を借りてメッセージを送らせていただきたいと思います。「卒業生のみんな、気軽に連絡をできていただくと嬉しいです。コロナが落ち着いたら是非会って近況を語り合しましょう」。

では、お元気で。それぞれの場所での活躍を期待しています。

- ①刈谷高校 ②公民 ③11年 ④3年生の担任をさせていただいたすべての回生(33・34・35・36・38・39・43回生)と2年生のみの担任(3年次は副担)となってしまった41回生。⑤クラスも部活も行事も先生方も…、思い出が多すぎて一番は選べません。⑥部活に力を入れている。自由な雰囲気。⑦本文中に書いたとおりです。連絡を待っています。

伊藤 剛

暑い日が続くようになってきましたが、皆さんいかがお過ごしでしょうか。私は定年を迎えて2ヵ月がたち、生活ががらっと変わりました。今年から再任用で働くことになり、週に2.5日しか学校に行きません。担任もなくなり自分のクラスがないことの寂しさを感じています。でも、卓球部の顧問になり、生徒と一緒に練習をしています。豊田南高校の生徒はとても真面目に練習していて、私もとてもやりがいを感じています。秋までには団体が県大会に行けるといいなと思っています。

今一番感じているのは、時間があるということです。ほんとうに時間がある。時間の流れが4月からとてもゆっくりとした感じです。この時間を使って、今までできなかったことをいろいろやってみようと思っています。例えば、趣味の数学です。これからは、自分の好きなところを好きだけやることができそうです。今はまっているのはベクトルです。「ベクトルクベ」といながら毎日やっています。やっぱり数学はおもしろいなど改めて感じています。それからギターも好きなだけ弾いています。また新しい曲を作ろうかなと思っています。最後の合同LTでライブをやらせて頂いてありがとうございました。とてもいい思い出になりました。またいつか聴いてもらえる日があったらうれしいです。

最後になりますが、私は毎日朝を大切にしています。毎朝笑顔で朝を迎えることができるように心がけています。朝起きて今日も一日頑張ろうかと、笑顔で言えたらそれでいいかなと思います。そうすると、後残りの人生をタンジェントみたいに行けるかなと思います。

皆さんも体に気をつけて悔いの残らない学校生活を送ってください。ありがとうございました。

- ①愛知県立豊田南高等学校 ②数学 ③5年 ④41,44回生 ⑤卓球部が男女ともに県大会でベスト16に入ったこと。
⑥豊田南高校は安城東高校とよく似ていますが、静かでおとなしい生徒が多い感じです。
⑦新3年生のみなさん、来年は受験ですね。この1年はとても大切で、自分の将来にかなり影響を与えます。悔いの残らないように頑張ってください。応援しています。

進化し続ける東高

山本 新平

同窓生の皆さん、いかがお過ごしでしょうか。11年間という長い月日をこの安城東高校で過ごすことができたことは、私にとってとても良い思い出です。今思い返してみるとあつという間の11年であり、皆さんからは数えきれないほどの感動や喜びを与えてもらいました。本当に有難うございました。

さて、安城東高校がこの碧海野の大地に誕生してから、あと数年で50周年を迎えようとしています。当時を知る先生方、保護者の方々から話を聞くなかで、開校当初から様々な事へ挑戦し、時代の流れと共に進化を遂げてきた学校であることを知りました。私が勤務した11年の間にも多くの変化があり、「進学校」という誇りを継承しつつ、授業の仕方や学校行事等、生徒が主役になれる環境づくりが進んできたように思います。初めは少し受け身の印象があった東高の生徒たちですが、自分自身の殻を破り勢いに乗った時の生徒の姿はとても力強く、頼もしく感じました。特に、生徒が主体となって企画・運営する東高祭は年々内容の濃いものに変化し、東高の一大イベントの名にふさわしい行事になったと思います。また、特別活動部主任として先生方の協力を得ながら団Tシャツを導入し、生徒が大変喜んでくれた時の表情は今でも忘れません。

新しいことに挑戦することは勇気が必要で、時として大きなエネルギーを必要とすることがあります。しかし、変化を恐れているのは、進化を遂げることではできません。失敗することもあるでしょうが、その失敗を教訓にし、再度挑戦すれば良いのだと思います。

この先、世の中がどのような変化をするのか予測することがとても困難な時代を迎えると言われています。しかし、そんな状況であっても、東高は先を見据え、時代の流れにあった進化を遂げていける学校だと思っています。そこで学んだ東高生が、社会に出て活躍することを想像すると楽しみでなりません。東高はそんなことを期待させてくれる学校だと私は思います。皆さんと、またどこかで会える日を楽しみにしています。

- ①愛知県教育委員会 保健体育課 ②保健体育 ③11年 ④どの学年も思い出深いものがあります。
⑤テニスコートで過ごした多くの時間 ⑥聞かないでください ⑦身体が資本

加藤 由香

安城東高校卒業生のみなさん、こんにちは。

安城東高校を離れて2カ月あまり、いま私は刈谷工科高校で英語を教えています。普通科の進学校とは大きく異なるために戸惑うことも多い毎日ですが、離れたところから安城東高校のことを思い出してみると、安城東高校の生徒のみなさんは、本当に真面目で努力家、がんばって英語を勉強してくれていたと思います。英語が好きなのは、普通の授業や課外はもちろん、さまざまな国際の行事やコンテストにも積極的に参加してくれました。英語が嫌いな子も、なんとか定期テストで点数を取りたい、模試の成績を上げたい、とたくさん相談に来てくれました。そんなみなさんを少しでもサポートできたらと、私なりに一精一杯やってきたつもりでしたが、思い返せば力不足なことばかりで……。申し訳ない気持ちでいっぱいになります。

さてみなさんは、卒業してそれぞれの道を進んでいることかと思えます。昨今の社会情勢は、あまりに多くの情報が次々と流れ、あらゆることが予想もつかない方向に変化していき、不安になることも多いような気がします。けれどもこのように、情報があふれ、激しく変化していく時代であるからこそ、ときに立ち止まって「ゆっくりと人の話に耳を傾ける」「書物を読んで自分の内面と対話する」、こんな時間が大切になってくるのではないかと思います。もちろん、自分や他者との深い対話には母語である日本語を使いますが、日本語に加えて英語の知識もあると、違った角度から客観的な目で、自分や自分のまわりの世界を見つめなおすことができます。高校の英語の授業では、どうしても目の前の大学入試に囚われてしまい、いわゆる「受験のための英語」を教えることに終始してしまっている感がありますが、受験のための英語が、英語の基礎であることは間違いありません。高校で学んだ英語の基礎を生かして、時には自分に興味のある分野の英語に触れてみてください。今までの自分や、今までのものの見方が、少し変わるかもしれません。

安城東高校の卒業生のみなさんの人生が、幸せに満ちた豊かなものになることを心よりお祈りしています。

- ①刈谷工科高校 ②英語 ③11年 ④関わったすべての回生 ⑤……ひとつに絞れません。 ⑥校舎が広い!実習棟は「学校ではなくて工場?」という風景もあります。 ⑦いつまでも、素直で明るい挨拶でまわりを元気にできる素敵なお人になってください。

10年間お世話になりました。

畔柳 守良

10年前に安城東高校に赴任して、久しぶりに学級担任を持たせていただき、とても新鮮な気持ちで仕事をさせていただきました。初心に返って生徒たちと様々な活動をさせていただきました。生徒たちは素直でいつもこちらの働きかけに真剣に向き合ってくれたことを覚えています。また、私が赴任したとき放送部が休部状態で、当時担当していた1年生に声をかけて部員を集め放送部を復活させました。その時は、放送部には機材が何もなく、私のボイスレコーダー、デジカメ、ビデオカメラを使って活動を始めました。その後、機材も徐々に学校で揃えてもらえるようになり、生徒の頑張りもあって時々全国大会に出場するようになりました。放送部の活動も広がり、東海ラジオのスタジオで番組を作ったり中京テレビの中継車が来校して教室で番組を作ったり、部員たちと様々なところで取材に行き、いろいろな体験をして生徒共々視野が広がったような気がします。

赴任3年目からは、学級担任を外れて総務の仕事をするようになりました。それまで、総務の仕事はほとんどやったことがなく、分からないことだらけでしたが、管理職や同僚の助力、そしてPTAの皆様とリわけ役員の皆様の御理解と御協力で何とか仕事を続けることができました。本当に感謝しております。

ここ数年間は両親の介護に時間を費やすことが多くなり、昨年度、相次いで両親を亡くし、かなり人生観も変わりました。私に残された時間は有限であるという実感が湧いてきました。今まで自分とは全く無縁と思っていた「死」というものが身近な存在になったのです。冷静に考えれば当たり前のことかもしれませんが、残された時間の一瞬一瞬がとても貴重なものに思えてきました。この切実な思いを「もっと早くから実感できていたら」と思うようになりました。「それを若い世代の生徒たちに伝えられたら、可能性を広げられる人がいるかもしれない。」と今、そんな思いで日々を過ごしております。

- ①刈谷高校 ②数学 ③10年 ④36回生(赴任して3年間持ち上がった学年です。) ⑤担当学年の生徒との思い出、部活の生徒との思い出などたくさんあって一つに絞ることは難しいです。 ⑥生徒が素直なところと同僚の先生方がフレンドリーなところは安城東高校とよく似ています。強いて言えば、安城東高校生以上に生徒が自立しているところでしょうか。 ⑦職場の中や地域の中でリーダーになったり、中核になっておられる同窓生が多いと思います。皆さんの活動で世の中が今以上に住みやすくなるようにお願いします。

本年度、安城東高校を転退任された先生方

Table with 5 columns: 氏名, ふりがな, 職名・教科, 本校年数, 転退先. Lists teachers who have transferred or retired from Anjy Higashi High School this year.

本年度、安城東高校に転入された先生方

Table with 5 columns: 氏名, ふりがな, 職名・教科, 旧所属. Lists teachers who have transferred to Anjy Higashi High School this year.

Future Educators! 令和3年度 ガンバレ! 教育実習生! (Graphic with a bird icon and text for the 3rd year of the Reiwa era.)

今年も卒業生が母校で教育実習に臨みました。3週間の実習で得た学びを生かして、7月17日(土)からの教員採用試験に挑みます。健闘と活躍を祈ります。

Table with 4 columns: 氏名, 教科(科目), 回生, 実習期間. Lists the names, subjects, seniority, and internship periods of the education interns.



令和3年度 (3月~6月) 部活動 結果報告

令和3年度の高校総合体育大会予選の結果を中心にお知らせします。多くの部活動が県大会に出場し、各部の活躍は学校に明るい話題を提供してくれました。結果は以下の通りです。

野球部

- ▽愛知県高等学校優勝野球大会西三河予選
日時：3/20～27 会場：碧南高校他
- リーグ戦
 - × 本校 2-5 碧南○
 - 本校 8-3 岡崎東×
 - × 本校 1-3 科技高豊田○
 - × 本校 2-3 安城○

ソフトテニス部

- ▽総体西三河予選会
日時：4/18～5/2 会場：三好公園他
(男子個人)
杉浦・新名 ベスト32 県大会出場
(男子団体)
1次リーグ
 - 本校3-0一色×
 - 本校3-0岡崎東×
 - 本校2-1西尾×
 2次リーグ
 - × 本校1-2猿投農林○
 - 本校3-0西尾東×
 - × 本校1-2西尾○
 3次リーグ
 - × 本校0-3岡崎○
 - × 本校0-3愛産大三河○
 - 本校2-1松平×
 5位決定戦
 - 本校2-1鶴城丘×
 5位で県大会出場
(女子個人)
竹境・金海 ベスト64
武井・永田 ベスト64
(女子団体)
1次リーグ
 - 本校3-0吉良×
 - 本校2-1鶴城丘×
 - 本校2-1岡崎商業×
 2次リーグ
 - 本校2-1岡崎東×
 - × 本校0-3岡崎城西○
 3次リーグ
 - × 本校1-2刈谷○
 - × 本校0-3豊田大谷○
 - × 本校1-2碧南○
 7・8位決定戦
 - × 本校0-2西尾東○
 8位で県大会出場
- ▼総体県大会
日時：5/23 会場：一宮市テニス場
(女子団体)
1回戦 × 本校0-3豊橋商業○



卓球部

- ▽総体西三河支部予選会
日時：4/25～5/2 会場：碧南市臨海体育館
(男子団体)
1回戦○本校3-2高浜×
- 2回戦×本校2-3豊田南○
(女子団体)
2回戦○本校3-0豊田×
- 3回戦○本校3-0安城南×
- 4回戦○本校3-0岡崎西×
- 準決勝×本校0-3光ヶ丘女子
- 3位決定戦○本校3-0岡崎×
- 3位で県大会出場
(女子シングルス)
市川紗弥 ベスト32 県大会出場
伊藤紫乃 ベスト36 県大会出場
(女子ダブルス)
市川・伊藤 ベスト8 県大会出場
小島・峯村 ベスト16 県大会出場

- ▼総体県大会
日時：5/16～29 会場：常滑市体育館他
(女子シングルス)
市川紗弥 伊藤紫乃 1回戦敗退
(女子ダブルス)
市川・伊藤 小島・峯村 1回戦敗退
(女子団体)
1回戦○安城東3-2成章×
- 2回戦×安城東0-3愛知商業○
- ベスト16

テニス部

- ▽西三団体トーナメント
日時：3/20 会場：安城市営コート
(男子団体)
1回戦 ○本校A2-1刈谷A×
- 2回戦 ○本校A2-1碧南A×
- 準々決勝 ○本校A2-0豊田工業A×
- 準決勝 ×本校A0-2岡崎城西A○
- ベスト4
- ▼総体西三河予選会
日時：4/18～5/3 会場：岡崎中央総合公園他
(男子シングルス)
加藤彰悟 ブロックベスト4
(男子団体)
2回戦 × 本校1-2刈谷○
(女子シングルス)
梶家有紗 ブロックベスト4
鈴木琴葉 ブロックベスト8
本田亜子 ブロックベスト8
(女子ダブルス)
浦田・奥野 ブロックベスト4
(女子団体)
1回戦○本校2-1西尾東×
- 2回戦×本校0-2岡崎西○

ソフトボール部

- ▽総体西三河支部予選会
日時：4/18～24 会場：碧南高校
予選リーグ
 - 本校15-1豊田北×
 - × 本校2-12碧南○
 - 本校16-4幸田×
 - × 本校2-11岡崎北○

バスケットボール部

- ▽総体西三河支部予選会
日時：4/24～25 会場：本校他
(男子)
2回戦○本校 80-45 松平×
- 3回戦×本校 74-111 岡崎城西○
(女子)
1回戦○本校 94-13 南山国際×
- 2回戦×本校 39-75 豊田西○

サッカー部

- ▽総体西三河予選
日時：4/18～5/3 会場：愛産大三河高校他
2回戦 ○本校3-0岡崎工科×
- 3回戦 ○本校1-0豊田工科×
- 準々決勝 × 本校0-3豊田○
- 5位決定戦 × 本校1-2西尾○
- 7位決定戦 × 本校0-1愛産大三河○
- 第8位

バレーボール部

- ▽総体西三河支部予選会
日時：4/29 会場：岡崎北高校他
(男子)
1回戦×本校0-2碧南工科○
- (女子)
1回戦×本校1-2刈谷北○



陸上部

- ▽総体西三河支部予選会
日時：5/1～3 会場：ウェーブスタジアム刈谷
(女子)
400m 近藤七菜 8位
100mH 今川葵生
- 6位で県大会出場
4×100mR
福田郁香・近藤七菜
今川葵生・神谷莉子
- 7位で県大会出場

剣道部

- ▽総体西三河支部予選会
日時：5/1・8 会場：西尾市中央体育館
(男子個人)
小川涼太 ベスト16
榊原正樹 ベスト32
(女子個人)
大木ちえり ベスト32
石川優菜 ベスト32
(男子団体)
1回戦○本校3-2幸田×
- 2回戦○本校3-2岡崎×
- 3回戦×本校1-4岡崎城西○
- 5・6位決定戦×本校0-3杜若○
- 7・8位決定戦○本校2-1豊田西×
- 7位で県大会出場
(女子団体)
1回戦×本校0-1鶴城丘○

弓道部

- ▽総体西三河支部予選会
日時：4/24 会場：岡崎中央総合公園
(男子個人)
安井大生 8射6中 県大会出場
(女子団体)
20射9中 県大会出場
(女子個人)
原田菜々子 8射5中 県大会出場
久保田叶愛 8射6中 県大会出場



放送部

- ▼第68回NHK杯全国高校放送コンテスト
愛知県大会予選
日時：6/20
創作テレビドラマ部門・最優秀
作品名「青春ディスタンス」
決勝(4校中1位) 全国大会進出



～第43回生 進路状況～

令和3年度入試では、国公立大学に現役・既卒あわせて145名が合格しました。44回生も、1人1人の夢の実現に向けて努力してくれることを期待しています。

国公立大学合格者数

145名

(現役生のみ)

令和3年度 入試大学合格者数一覧

種 別	合格者
国立公立大学	145
私立大学	1401
国立公立短期大学	0
私立短期大学	0
大学校・専門学校等	29
就職	1

※合格者数に過年度卒含む

私立大学

私立四大	合格者	過年度卒
桜美林	1	
北里	2	
専修	3	
拓殖	1	
玉川	1	
東海	3	
東京工芸	1	
東京農業	4	
東京理科		1
東洋	3	
日本	4	
明治	4	
立教	1	
明治学院		1
駒沢		1
新潟工科	2	
金沢工業	5	5
岐阜聖徳学園	19	
岐阜医療科学		3
岐阜保健		2
静岡理工科	3	
聖隷クリストフ	1	
愛知	176	4
愛知学院	83	6
愛知学泉	3	
愛知工科	5	
愛知工業	120	3
愛知産業	4	
愛知淑徳	104	
愛知東邦	1	
愛知文教	1	
一宮研伸	1	
桜花学園	6	
岡崎女子	6	
金城学院	12	
至学館	8	
修文	4	4
椋山女子学園	61	
星城	0	
大同	56	4
中京	49	5
中部	70	
東海学園	20	
同朋	0	
豊田工業	1	
豊橋創造	4	
名古屋音楽	2	
名古屋外国語	30	11
名古屋学院	34	4
名古屋学芸	9	
名古屋経済	20	
名古屋芸術	10	
名古屋商科	9	
名古屋女子	10	
名古屋造形	1	
名古屋文理	1	
南山	60	1
日本赤十字豊田	4	
日本福祉	39	8
人間環境	13	
藤田医科	13	
名城	138	16
四日市看護医療	2	
京都産業	3	1
同志社	2	
立命館	13	4
龍谷		1
追手門学院	2	
大阪産業	7	
大阪経済法科		10
関西	1	
近畿	19	8
梅花女子	3	
関西学院	1	
岡山理科	2	
私立四大小計	1298	103

国公立大学

国立大学	合格者	過年度卒
北海道	2	
室蘭工業	1	
秋田	1	
山形	1	
新潟	1	1
富山	6	
金沢	7	
福井	15	
山梨	1	
信州	5	
岐阜	6	1
静岡	5	
愛知教育	13	
豊橋技術科学	1	
名古屋	7	
名古屋工業	6	
三重	2	2
滋賀	1	
大阪	1	
大阪教育	2	
神戸	1	1
和歌山	1	
鳥取	2	1
島根	1	
岡山	1	
広島	2	
山口	1	
香川	1	
大分	1	
鹿児島	1	
琉球	1	

公立大学	合格者	過年度卒
秋田県立	2	
国際教養	1	
高崎経済	1	
前橋工科	1	
富山県立	2	
教賀市立看護	2	
都留文科	1	
公立諏訪東京	7	
長野	3	
静岡県立	2	
静岡文化芸術	5	
愛知県立	7	
兵庫県立		1
福知山公立	3	
神戸市外国語	1	
岡山県立	1	
県立広島	1	
下関市立	1	
国公立大学小計	138	7

大学校・専門学校等

大学校・専門学校等	合格者	過年度卒
防衛大学校	1	
愛知厚生連更生	8	
愛知県総合看護	1	
中部看護	1	
中部労災看護	1	
芸術・服装・家	1	
歯科衛生士・技	1	
県立愛知看護	2	
安城碧海看護	5	
豊田地域看護	1	
愛生会看護	1	
東三河看護専門学校	1	
京都建築大学校	1	
中日本航空	1	
名古屋スイーツ&カフェ専門学校	1	
名古屋デザイン&テクノロジー	1	
慈恵歯科医療ファッション	1	
E L I Cビジネス&公務員	1	
専門学校等小計	29	



就職

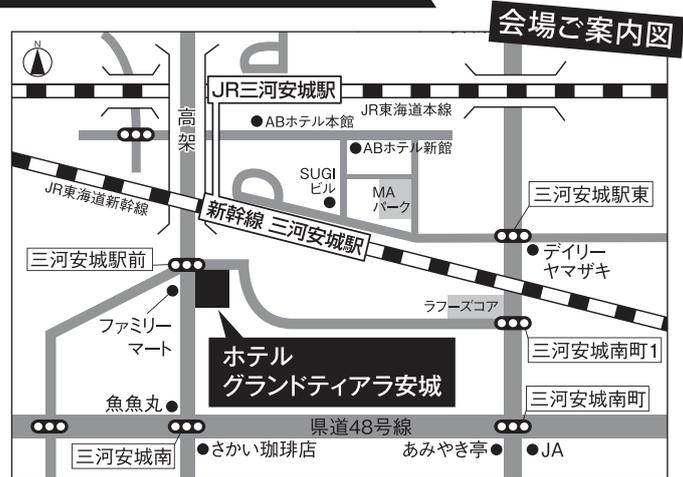
就職	合格者	過年度卒
自衛隊	1	
就職小計	1	

令和3年度 碧海野会 総会および 42回生 & 43回生 合同同期会のお知らせ

昨年度の総会及び同期会は、新型コロナウイルス感染症への対応で、残念ながら中止とさせて頂きました。今年度は、会場のホテルグランドティアラさんのお力をお借りして、出来る限りの感染症対策をして、42回生と43回生の合同同期会として開催いたします。感染症対策をしっかりと行なうために、完全予約制で、お食事はお弁当形式、アルコール無しで開催します。例年と違い、少し静かな同期会になりますが、多くの方の出席をお待ちしております。なお、出席は完全予約制なので、同封のハガキにて、出欠席の有無をご記入の上、**8月20日(金)**までにご投函下さい。

新型コロナウイルス感染症対策で完全予約制です。

- 期 日……………**令和3年9月12日(日)**
 受 付:午後2時30分より
 総 会:午後3時00分
 同期会:午後3時30分
- 会 場……………**ホテルグランドティアラ安城**
 住所:愛知県安城市三河安城南町1-8-11
 TEL:0566-72-1122
- アクセス……………JR「三河安城駅」新幹線南口より徒歩1分。
- 会 費……………42・43回生 2,000円
 その他の会員 5,000円
- 同期会形式……………アルコールの提供は無し、食事はお弁当です。
 豪華景品が当たる抽選会もあります。



会場ご案内図

70インチ大型テレビを寄贈

～新型コロナウイルス感染防止対策の一環として～



第2マルチメディア教室(英語授業)

新型コロナウイルス感染防止対策の一環として、碧海野会から東高に70インチの大型モニターを寄贈しました。

現在東高はICT機器の整備と活用を進めており、今年度は「ICTモデル校」の指定も受けました。まもなく、全生徒のタブレットパソコンが学校に配備される予定です。

新型コロナウイルス対策と大型テレビにどんなつながりが?と思われる方もいらっしゃるでしょう。ロイノートというソフトを使えば、生徒各自のタブレットやスマートフォンから意見やレポートを教員のタブレットに送ることができます。また、生徒が送った意見をテレビに全て表示させて、クラス全員で確認したり共有したりすることができます。つまり、会話をしなくても、互いの意見や考えを共有できると、大型テレビが一役買っているということです。

今後も碧海野会では、在校生の学びや成長につながる支援を積極的に行っていきます。

令和2年度 決算報告

— 令和2年度 一般会計決算報告 —

<収 入>		(円)
繰り越し(令和元年度より)	765,520	
会費(42回生348名)	2,784,000	
総会会費	0	
利息	30	
雑費	0	
計	3,549,550	

<支 出>		(円)
会報(印刷代・編集費等)	102,212	
会報発送費(発送作業委託料、郵送費等)	213,930	
総会(会場費、活動補助等)	0	
43回生卒業記念品	310,625	
43回生同窓会入会のしおり	42,240	
ホームページレンタルサーバー使用料・維持管理費	169,400	
特別会計への繰入金(42回生348名分)	870,000	
国際基金への繰入金(42回生348名分)	174,000	
特別教育活動賞	40,000	
雑費(会議費・諸費用)	0	
予備費	0	
計	2,120,957	
残金	1,428,593	

令和3年度へ繰り越し

募集中!!

卒業生の活躍を『達』で紹介します。自薦・他薦は問いません。情報をお持ちの方は、同窓会ホームページよりご連絡下さい。

愛知県立安城東高等学校同窓会【碧海野会】ホームページはこちら
<http://www.anjo-higashi.org>